

裏磐梯の果実

2年 H・O

僕が裏磐梯へ行って知りたかったこと見たかったものは、木の実です。興味を持ったきっかけは、小さい頃木の実を食べてとてもおいしかったからです。僕は、裏磐梯で何を知りたかったかは、木の実は、どのくらいあるのか、ここだけの木の実はあるのか、味はどうで形はどんな形で日当たりはいいのか悪いのか、地面は、乾いているのかそれともしめられているのか、動物たちは、どんな木の実を食べているのかを調べたかったからです。

興味を持った理由は、木の実は、どんなところで生えるのかを調べたかったからです。

僕がぜひ紹介したい資料は、木の実です。木の実は、見てもとてもキレイでおいしいし動物たちが生きていくにはとても大切なものです。木の実がないと人間もジャムやお酒を作れません。だから木の実はとても大切です。

まず僕が紹介したい木の実は、アカモノです。アカモノはツツジ科シラタマノキ属の標高の高いところで生える矮性の常緑低木です。初夏に赤い萼の白い釣り鐘型の花を咲かせます。秋に赤く熟した実を付けますがこれは、赤い萼が多肉質になって果実を包んだ物です。味は、甘酸っぱくて食べられます。果実酒にしてもおいしいです。色は、赤っぽい感じです。



次に調べた木の実は、サルナシです。サルナシはマタタビ科マタタビ属で各地に生える落ち葉ツル植物らしいです。5月、6月頃に白い花を咲かせます。秋には、円型の果実を着けて甘酸っぱい味がして食べられます。特に霜が降りた時には柔らかく甘さもまして非常においしいく、お酒やジャムにしてもいいです。キュウイフルーツの仲間です。食べてみた



かったです。

次に調べた植物は、サンショウです。サンショウは、ミカン科で色は、ピンクです。サンショウは、小粒でピリッとしてからそうです赤く色づき始めた実を乾かし中の種子を皮を細かくした粉末をウナギにかけるとおいしいそうです。また熟しきらない青い実とシャコやシラス一緒に炒めた後、醤油と砂糖で煮た佃煮も美味しく、ご飯が何杯でも進んでしま

います。次においしい木の実は、シラタマです。シラタマ白玉みたいな色です。ツツジ科シラタマノキ属の標高の高い所に生えます。夏に赤身を帯びた白い釣り鐘型の花を咲かせます。味は甘酸っぱく好き嫌いがあるので、1，2個程度がいいです。形は、丸い感じです。

次においしい木の実は、ズダジイです。ズダジイはブナ科ズダジイ属です。ズダジイの堅果は、2年かけて次の年の秋に成熟します。この実は、生でも食べられます。ナッツの味で栗の味を、淡くしたような感じです。炒めて食べれば更に美味しいです。炊き込みご飯やこの実を練りこんだパンやクッキーに加工したりする食べ方も美味しいといわれています。色は茶色で形は、どんぐりみたいな形です。

次に調べた食べられる木の実は、ガンコウランです。ガンコウランはガンコウラン科の高い所で生えます。6月頃に目立たない花を咲かせます。味は、甘酸っぱくてジャムや果実酒などにしますが、鳥たちのえさなので取りすぎはいけません。色は青い色で丸い感じです。

次に調べた木の実は、クロウスゴです。クロウスゴは、ツツジ科、スノキ属の標高の高い所に生えます。紅色の花を咲かせクロマメノキに似ています。味は甘酸っぱく食べられます。ジャムや果実酒にする人もいますが高山植物なので沢山とることは控えましょう。色は青い色で形はブルーベリーに似ています。ちょっと黒っぽいかもしれません。形は丸っぽいです。

次に調べた食べられる木の実は、アカモノです。アカモノは、ツツジ科シラタマノキ属の標高の高い所に生えます。初夏に花を咲かせます。秋に赤い実を付けます。味は、甘酸っぱく味がして食べられますが生食は1，2個くらいがよろしいです。味見程度にしましょう。

最後に僕は林間学校には行けなかったけど、今まで調べてきた木の实のおかげでこの木の实は何か分かるようになったのでよかったです。これからも調べるということを忘れないようにしたいです。